

修了年月： 2006年3月

専攻名： 基盤情報学専攻

氏名： 阿部 悠

学生証番号： 46303

論文題目： 韻律を利用した話し言葉音声認識におけるフィラー検出
(Detection of Fillers Using Prosodic Features in Spontaneous Speech Recognition)

キーワード：

指導教員氏名： 廣瀬 啓吉

指導教員役職： 教授

本研究では、話し言葉特有の現象である言い淀み(フィラー)を、より高精度に検出する方法を提案する。韻律を音声認識に利用する従来の研究では、大量のデータが得やすい朗読調音声を対象としてきた。しかし話し言葉音声は、データの用意が困難な上、休止や言い直しなど不規則な現象も頻繁に発生し、認識率が低下する要因となる。これらの現象は韻律的に通常の発話部分とは異なる特徴を持つ。したがってそれらの部分は韻律的特徴を調べることで検出できる可能性がある。

本研究ではこの中でも比較的安定した韻律的特徴を有するフィラーに焦点を当てる。フィラーは人間の対話で **positive** な役割を果たすことも指摘されており、フィラー検出により、認識率の向上のみならず、対話システムにおける対話戦略への応用なども期待される。そこで韻律的特徴を利用した話し言葉音声認識の試みの一例として、フィラーに着目し、既存の大語彙連続音声認識(**Julius**)に、韻律的に判断したフィラーらしさを算出するモジュールを実装し、認識実験を行った。その結果、フィラー検出の向上を実現した。

新領域創成科学研究科 基盤情報学専攻

広瀬(啓)研究室 46303

阿部 悠